

粗



桃川燕林師獨演！
大衆講談の夕
十九日夜公會堂で

援後社本
東都講談界の名人
桃川燕林師の一人
衆議院議員の夕
本誌後援の下に
十九日夜七時半
より開演
大衆講談の夕
大衆講談の夕
大衆講談の夕

新大泉の
「雷鳴」完成
津島高次郎
組んで何が彼女
のコンパニオン
を再演してはる
影中全役「雷鳴」は
第四ステージに
大泉のセットで
大泉のセットで
大泉のセットで

海外映演短信
「タラシ」
「タラシ」は
「タラシ」は
「タラシ」は
「タラシ」は
「タラシ」は
「タラシ」は

長ゆかた會
十八日公會堂
来る十八日夜六時半から
公會堂で長ゆかた會が
出演者は長ゆかた會
間助多門下、新京都
合と三組に属する
この、當夜の曲は
「長ゆかた會」
「長ゆかた會」
「長ゆかた會」

十八日公會堂
来る十八日夜六時半から
公會堂で長ゆかた會が
出演者は長ゆかた會
間助多門下、新京都
合と三組に属する
この、當夜の曲は
「長ゆかた會」
「長ゆかた會」
「長ゆかた會」

十八日公會堂
来る十八日夜六時半から
公會堂で長ゆかた會が
出演者は長ゆかた會
間助多門下、新京都
合と三組に属する
この、當夜の曲は
「長ゆかた會」
「長ゆかた會」
「長ゆかた會」

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼
●二人の眼

話題の映画
人気の焦点
オレ情報部
スパイを散言せよ!!
封切迫る!!
御期待
豊樂劇場
新京キネマ

好機逸す勿れ
某大分司整理處分
土地並に土地附住宅と収入向き建物
處分物件所在地、新發屯、城内、附屬地、に大小數
拾ヶ所、御希望の御方は場所及土地建物坪數を左
記に御下命願ふ
新發屯、丁目十五番地
曾我甲子治
電話三三三三五番

大衆講談の夕
桃川燕林師獨演會
・日時 八月十九日
・場所 記念公會堂
・券價 前座三錢 本座五錢 後座三錢
・本券持者は五錢を三十
錢に割引
新京日日新聞社

大衆講談の夕
桃川燕林師獨演會
・日時 八月十九日
・場所 記念公會堂
・券價 前座三錢 本座五錢 後座三錢
・本券持者は五錢を三十
錢に割引
新京日日新聞社

大衆講談の夕
桃川燕林師獨演會
・日時 八月十九日
・場所 記念公會堂
・券價 前座三錢 本座五錢 後座三錢
・本券持者は五錢を三十
錢に割引
新京日日新聞社

ユナイテッド超特作日本版
ローランド・ワーリー監督
十九世紀に於ける世界文學
の精華 巖窟王の映畫化!!
この壯麗極まりなき一篇!!
監督 健口溝作特超ロブ江入
糸白の瀧
主演 彦時・岡。子かた江入

TEITO KINEMA
王座
主演 イデンラ・サツリエ・トツナド・トーパロ
監督 演主ンリブツヤチ・イリーヤチ
火の街
いとよけかに目御を引連伊の戀な妙珍
映珍の代一性ーラブワヤチ!! 驚笑爆腹抱ふ
TEITO KINEMA

世界C根屋を行
版本日作特超オチラ・O.K.B
畫映録記大化文く貫をヤラマヒ根屋の界世
マネキ新
間日三と日八十
錢拾五 下階

軍國子守唄
曲浪 演口燕樂家東・作督監谷大・品作京東活月
キート 演主子奈美井石・郎四染井・兒狂杉
歌聖の番二十
×版ドンウサ×作原實野中×品作京東活日
演主子久花瀧・二耕島・勇杉小
演助子ちみ原・るかひ星・壽宏田村・美恒瀧廣

日滿實業協會總會に 滿洲支部の提案(下)

八項に在滿邦商の要望を盛る

第五 滿洲國に消費組合の制定を要する。此の如き不安定な環境に於ては、消費者の利益を保護し、生産者の利益を確保するの必要あり。故に滿洲國に消費組合の制定を要する。此の如き不安定な環境に於ては、消費者の利益を保護し、生産者の利益を確保するの必要あり。故に滿洲國に消費組合の制定を要する。

第六 滿洲國に労働組合の制定を要する。労働者の利益を保護し、生産者の利益を確保するの必要あり。故に滿洲國に労働組合の制定を要する。此の如き不安定な環境に於ては、労働者の利益を保護し、生産者の利益を確保するの必要あり。故に滿洲國に労働組合の制定を要する。

第七 滿洲國に労働組合の制定を要する。労働者の利益を保護し、生産者の利益を確保するの必要あり。故に滿洲國に労働組合の制定を要する。此の如き不安定な環境に於ては、労働者の利益を保護し、生産者の利益を確保するの必要あり。故に滿洲國に労働組合の制定を要する。

第八 滿洲國に労働組合の制定を要する。労働者の利益を保護し、生産者の利益を確保するの必要あり。故に滿洲國に労働組合の制定を要する。此の如き不安定な環境に於ては、労働者の利益を保護し、生産者の利益を確保するの必要あり。故に滿洲國に労働組合の制定を要する。

朝鮮支部の 提出議案二項

提出議案二項

第一 朝鮮半島の平和と安定を確保する。朝鮮半島の平和と安定を確保する。朝鮮半島の平和と安定を確保する。朝鮮半島の平和と安定を確保する。朝鮮半島の平和と安定を確保する。

第二 朝鮮半島の平和と安定を確保する。朝鮮半島の平和と安定を確保する。朝鮮半島の平和と安定を確保する。朝鮮半島の平和と安定を確保する。朝鮮半島の平和と安定を確保する。

小野田等協定

引續き滿洲統制に進出

セメント聯合會と小野田、三井、三社間の協定は、滿洲國の統制を進出させる。セメント聯合會と小野田、三井、三社間の協定は、滿洲國の統制を進出させる。セメント聯合會と小野田、三井、三社間の協定は、滿洲國の統制を進出させる。

（理由）今や滿洲國に對する内外の關心は異常な緊張を示し、而して内外の滿洲國に對する影響は甚大なるものがある。故に滿洲國の統制を進出させる。セメント聯合會と小野田、三井、三社間の協定は、滿洲國の統制を進出させる。セメント聯合會と小野田、三井、三社間の協定は、滿洲國の統制を進出させる。

商況欄

(八月七日相場)

海外經濟電報

倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電	倫敦電
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

九

足球リーグ戦経過
(三)

主權、深淵
開始、五時
キット・オブ、財政部
(前半) 民政部風上を利し
強引に改む、兩軍や、固くな
り混戦を繰返へす、十二分民
政部L・Wから長戦を財政
政部G・Kに捕へんとせるを民
政部U・F浮澤R・I劉チャ
ーリジG・Kの轉倒せる間に
劉のブッシュにより一蹶先取
其後兩軍伯仲の試合を進め前
半終る

(後半) 民政部の疲勞に乗

奉天諸行事決定

星霜こゝに五年想出新たに

捕虜二一
賽還
一三
彈藥一七二發
糧粟セソ除面積五五

[illegible]

十月一日より實現

新京—吉林間貨物即日配達

所在不明者氏名

厩出を怠らないやう

國通〕第二軍管區管
に治安隊の七月中討

吉林國通）第二軍管區管
諸軍並に治安隊の七月中討
成績左の如し
△諸軍
戰國匪數 三七
戰國匪數累計一、九一七
匪の損害死一四九、負傷

協和會第一回準備

國民の組織を確立し思想的建國運動を滿洲國の國策とて實踐する事となり過般中々委員長の昇進強化を行ったが、吉林省事務局に於ても全市民會員乃至一般協和會吉林支部を設けし事となつた。

之を組織方針の研究討議を設けし事となつた。

協和會組織内々關する協議事項

- 1 委員長及幹事決別の件
- 2 委員内規に關する件
- 3 分會組織方針に關する件
- 4 準備工作要領に關する件

龍井防護團

於てその第一回準備委員
で十五日午後一時より公會
り總領事
れた委員

を開催した、右委員會議事
をつた

成立計畫着々進

[illegible]

國の龍華
經焼香を

事變以後亡失せる

「國通」在滿邦人の土地　國當局で

より土地執照を亡失せる
が多數に上るので、滿洲
では省令を以て兵共匪による
亡失土地執照發給規程を公布
し、事變以後大同三年二月ま

工

(補歩) 青木親光 ▲廣島
茂郡唐村(砲上) 朝食幸
▲兵庫縣明石市鹽匠町
▲天野忠生 ▲愛知縣愛
明村下高根(五歩上)

福岡縣柏屋郡和田村（歩
界昇治）▲兵庫縣養父郡糸
惡な技術し飛躍途上

[illegible]

ルメラヤキクルニ永森

●よき牛乳ハ！
三宅牧場
●乳牛ハ全部健康証明書付！

番二〇二 電話
番七三三 電話

賜天覽
 明治四年初めて支那と修好通商及び通商商船を締結した開港の支那に招請した先づ支那
 諸州事案に至る約七十年間に亘り、主眼なる交渉事件と其間に活躍した先づ支那
 人を見ざるの事蹟を列傳的に編纂して、それが本書の特色である。從來考考と類
 例を以て、支那に關係を持し、諸邦は常に座右に開き、支那資料なる一類
 を確信する。尙本書の資料次第に、就て陸海軍、參謀本部、軍部、外務省、
 他各機關、會社等の移徙に依り、記載する。材料を採擷し、當三軍部を置て、外務省

直 婦 人 和
院 主
豐 產 樂 路
花 岡
(モンテカルロ隣)
電話(2)一三〇番
基

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some faint smudges and discoloration, characteristic of old paper. The left edge of the page is bound, showing the inner hinge and some stitching. The overall tone is a warm, off-white or light beige.


10

「きつと報復してやるぞー」と誓つた。後事如何は下回に
(この回完、つづく)

—

大鳥くづし書九

眼科
中山醫院
院長 中山斐
新京錦町三丁目七
(早川齒科醫院隣)
電話 咄三三三九六



よく揃つてゐる高級品

白金提時計		
三三〇圓より	ナルダン	ウオルサム
一七五圓より	ロンドン	
一四〇圓より		

お買物は.....大連で

近江洋行

大連市大馬路二四八番地丁
電話二四八二番
代客接洽



妖魔往來

桃川 燕二 演
内山 征太郎 演

「妖魔往來」は、江戸時代を背景とした、妖術と魔術の世界を描いた作品である。桃川 燕二、内山 征太郎の二人が、妖術の世界を舞台に、様々な魔術を披露する。この作品は、江戸時代を背景とした、妖術と魔術の世界を描いた作品である。桃川 燕二、内山 征太郎の二人が、妖術の世界を舞台に、様々な魔術を披露する。



「妖魔往來」は、江戸時代を背景とした、妖術と魔術の世界を描いた作品である。桃川 燕二、内山 征太郎の二人が、妖術の世界を舞台に、様々な魔術を披露する。この作品は、江戸時代を背景とした、妖術と魔術の世界を描いた作品である。桃川 燕二、内山 征太郎の二人が、妖術の世界を舞台に、様々な魔術を披露する。

鰻 かつばり

日本橋通
電話 三三三三

肥後医院

産科婦人科増設
花柳病科 女 松井 麗子
小児科 院長 肥後 弘子
電話 三三三三

目科業營

新 表 盤
上 敷 管
機械床
兒玉 豊商店
電話 三三三三

桐

月賦販賣の便あり
何卒御利用を！
原 田 幸 商店
電話 三三三三

青葉

味覺で立つ
食道樂
電話 三三三三

新名物 電気焼

ぶたまんぢゅう
エビス
電話 三三三三

水月

料理
電話 三三三三

家

料理
電話 三三三三

行銀洲滿

銀行
電話 三三三三

表具全般

増三洋行
電話 三三三三

東

料理
電話 三三三三

明

料理
電話 三三三三

加藤洋行新支店

取扱品目
各国産羅紗、軍服地、綿布
絹布、別珍、アルパカ、芯地
卸糸類、其他洋服附屬品
新支店 日本橋通廿五
電話 三三三三

モルタイン

鎮痛 鎮静 鎮痙
モルフィン及コデインの配合
電話 三三三三

桐亭

料理
電話 三三三三

おひねは十善

日本橋通六二
電話 三三三三

新鍼灸治療院

針灸
電話 三三三三

新名物 電気焼

ぶたまんぢゅう
エビス
電話 三三三三

松本醫院

内科、小兒科、アヘン、モヒ
性病、痔疾科、ヘロイン中毒
電話 三三三三

家賃

洋室 炊房・水道・浴室
日本橋通六十三番地
フランスホテル
電話 三三三三

具表襖

古永堂
電話 三三三三

あづま

料理
電話 三三三三

モルタイン

鎮痛 鎮静 鎮痙
モルフィン及コデインの配合
電話 三三三三

宮崎式ヘーチカ

宮崎組新支店
電話 三三三三

診療科目

産科、婦人科、小兒科、皮膚科、泌尿科、外科、内科、眼科、耳鼻科、歯科
電話 三三三三

家庭用園藝用具

鉢、唐鍬、熊手、草取ホ
電話 三三三三

辯護士 引地寅治郎

電話 三三三三

記念會 食堂

結婚披露宴に
電話 三三三三